

令和6年度 なは市民活動支援事業 交付団体一覧(14団体)

コース	番号	団体名	事業名	交付決定額 (昇順)	事業内容
スタート (6団体)	1	team AMMA	那覇西湾岸地域を中心とした在沖ネパール人と協働で作る災害に強いまちづくり～「Action」「Message」「Meals」「Asist」～	¥119,000	増加傾向にある那覇西湾岸地域の在沖ネパール人は、津波や台風などの防災知識や意識が薄く、さらに言葉の壁などによる公助の対応の遅れが懸念されている。外国人と地域との“食”を通じた防災コミュニティの醸成 (AMMAモーニング) の実施、防災食のアレンジレシピ開発、避難フローや避難誘導音声を作成し、在沖ネパール人が地域において防災パートナーとなることを目指す。
	2	キャンサー・グリーンおきな和	がんで大切な人を亡くした方 (遺族) への支援事業	¥174,000	がんで大切な人を亡くした方が、共に集まり語り合い気持ちを分かち合うことで、安らぎのある生活ができるようになることを目指し、3か月に1度、遺族会として「おもいを紡ぐ会」(語り合う場) の開催し、年に1回参加者に向けた講座を実施する。さらに、SNSやチラシ、ラジオなどを通じて情報発信を行い、遺族への支援の存在を知ってもらう。
	3	ななほしてんとうむし会	沖映通りの防災パンフレット (マップ) づくり	¥186,000	沖映通り商店街等を対象に、観光客等の災害弱者支援のため、安心安全な情報を扱うパンフレット (マップ)、津波避難ステッカーを作成・配布し、地域住民の防災意識を高めるための勉強会を行う。協働大学院7期生による、垂直に移動するてんとうむしをイメージした活動である。
	4	ミネコヤ	地域のつながり創出事業	¥200,000	石嶺小学校区を中心に地域に関わる人々の郷土愛を育み、自他ともによりよく生きる地域をつくるため、地域内、外、県外、海外までわたる人や団体と一緒に、子どもたちを中心とした非日常の体験ができるワークショップを実施する。校区まちづくり協議会や地域づくりに関わる人や団体を広げ、今まで以上に地域への関わり方が選択できる地域づくりに向けて取り組む。
	5	牧志3丁目自治会	牧志3丁目・井戸端会議プロジェクト	¥200,000	古くから「水神」として牧志地域の生活や防災に活かされていたが現在使用されていない地域の井戸 (拝所) の修復を行い、地域の安全祈願の拝所として地域住民や老舗店舗の方々が行っていた祭事を復活させる。さらに清掃や草花の手入れを行い、誰もが訪れたい憩いの場・交流の場とすることで、地域住人の繋がりと自治会活動の充実を図る。
	6	ワクワクゆんたくカフェ	ワクワクゆんたくカフェ (多世代交流型カフェ)	¥200,000	繁多川市宮住宅及び近隣住民を対象に多世代交流の場を作ることで、認知症になっても、また、シングルマザーも安心して暮らせる地域となることを目的に、繁多川市宮住宅自治会室にて月1回のワクワクゆんたくカフェを実施する。認知症サポーターも養成する。
ステップ (7団体)	1	ネパール献血者協会	外国人献血普及啓発事業 ～献血はいつでもどこでもだれでもできる～	¥275,000	国籍や人種に関わらず、共に暮らす地域人として持続可能なコミュニティの構築を実現するため、世界献血者デー6月14日に合わせたバレットくもじ前広場での啓発イベントの開催のほか、7月、8月、11月の献血イベント、月1回の外国人への献血サポートを実施する。
	2	山城塾 (無料塾)	自主夜間中学校の設立	¥320,000	不登校の生徒を無理に登校させるのではなく、自分に合った生き方を探すことを指導目標に、不登校の中学生を対象に学習及び生活支援を行う。また、単なる学習だけではなく調理実習等を行い体験学習も実施する。
	3	那覇市自治会長会連合会	なはユース自治大学 ～自治会を新たなキャンパスに～	¥361,000	自治会長会連合会、沖縄大学、市まちづくり協働推進課が協働で、沖縄大学の学生を対象とした講義及び地域フィールドワークを実施し、学生は地域課題へのアクションプランを作成する。地域の担い手づくりとともに、自治会が若い人材を受け入れ、育てている環境と意識の向上を目指す。
	4	みんなでなろう! キキレンジャー実行委員会	「防災・危機の学びをチカラに～みんなでなろう! キキレンジャー～」イベント事業	¥469,000	自然災害や火災、インターネット犯罪などの危機への知識や経験値が少ない小学生向けの防災、危機対応イベントを実施する。また、防災・危機に特化した体験や展示、講演を行い、イベントのコンテンツを通して、知識を深めた子どもをキキレンジャーキッズに認定する。
	5	みんなのアイマイミー	子育て応援プログラム 那覇で孤育てしない居場所づくり事業	¥496,000	孤独な子育てでや不安を解消し、安心して子育てするための支援を行うため、主に那覇新都心エリアで子育て中の保護者を対象として、お話し、専門家による子連れで受講できる講座、柴町市場・首里城周辺探検ツアーを開催する。子どもと大人の運動不足解消イベントも実施する。
	6	結の広場	子育て支援事業	¥500,000	0歳～17歳の子どもがいる世帯を対象に、毎月第2・第4土曜日に安里一区公民館にて食料品やミルク・オムツ・生活用品などの生活用品等の提供フードパントリーを実施する。また、子どもの居場所として、絵本の読み聞かせ等を行い遊び場を提供する。
	7	株式会社 FROGS	課題解決プログラムを通して子どもの非認知能力を育成「なはミライアカデミー」	¥500,000	小学校4年生～中学3年生を対象に、自分で解決したい課題を解決する新しいアイデアを考え、プロジェクトを立ち上げ実際にやってみることで非認知能力の育成を行う約3か月 (全12回) のプログラムを実施する。子ども達が未来を切り開く力を身につけ、那覇からチャレンジしている社会を目指す。
ステップアップ (1団体)	1	在沖縄県ベトナム人協会	多文化共生社会構築プログラム	¥1,000,000	毎週日曜日にベトナム人児童生徒向けの勉強をサポートする「子どもの日本語塾」、保護者向けの日本語学習、相談を受ける「日本語サークル」を行う。また、必要に応じて、学校の三者面談、相談、説明会などと一緒に通訳員を派遣する。さらに、11月3日文化の日に多文化交流イベントを開催するほか、3か月に1回のゴミ拾い活動、事業期間中2回の献血活動を実施する。
計				¥5,000,000	応募33団体のうち、14団体を選定した。